

2019年度「休眠預金等活用法」に基づく資金分配団体公募  
草の根活動支援事業 地域ブロック 採択事業

事業名 主題	人口減少と社会包摂型コレクティブインパクト事業	
事業名 副題	人口減少時代における3分野の地域包摂型コレクティブインパクト	
申請時事業名	人口減少と社会包摂型CI事業	
地域ブロック	九州ブロック【事業対象地域：佐賀県】	
団体名	公益財団法人 佐賀未来創造基金	
代表者名	代表理事	山田健一郎
解決すべき社会課題	<p>1) 子ども及び若者の支援に係る活動; ① 経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援; ② 日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援; ③ 社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援</p> <p>2) 日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動; ⑤ 社会的孤立や差別の解消に向けた支援</p> <p>3) 地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動; ⑥ 地域の働く場づくりの支援; ⑦ 安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援</p>	
事業の概要	<p>九州をはじめとした地域（各県）の人口減少に伴う共通かつ汎用性のある課題を3つの重点テーマで設定して、実行団体の支援環境が比較的整っている佐賀県のなかで、解決のためのコレクティブインパクト型のモデル事業を募り課題解決策を見出していくというモデルづくり事業である。</p> <p>また、九州内外の「キーマンとなる先駆的支援者」との相互連携及び協力を得ながら、単県で集中的に小さくモデルを創り出し、九州内で戦略的かつ段階的に拡げていくことで、案件調査・発掘及び原因分析・解決策の策定、包括的支援プログラム及び非資金的支援の確度を高め、各地域でそれらの支援者からの支援や連携を受けながらフォローアップすることで持続可能を高める事が可能になる。</p>	
事業期間	3年	
助成額（円）	助成金	75,999,997
	PO関連経費	28,000,000
	評価関連経費	7,570,000
	<b>合計</b>	<b>111,569,997</b>
審査コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題分析と事業計画が適切に検討されている。</li> <li>・助成・支援活動の経験もあり、多様なステークホルダーとの対話・連携や十分な非資金的支援が期待できる提案内容となっている。</li> <li>・モデル創出による波及効果や、九州エリアへ活動を拡大させる展望について描けている。</li> <li>・持続可能な地域社会を形成するために、「コミュニティ」「担い手」「安心安全」の3分野を最重要とする理由をより具体的に示していただきたい。</li> <li>・九州全域のモデル形成を実現させるための道筋をより具体化していただきたい。</li> </ul>	

※審査コメントは、審査時点（2019年9月末）に作成されたものです。

※事業情報は、審査コメントを受けた事業の見直しを反映した契約時点（2019年11月下旬）のものです。